

「地域診断において、学生は何をどのように学んだのか？ ーリアリストアプローチを用いたプログラム評価研究ー」 に対するご協力をお願い

研究責任者 春田 淳志

研究機関名 慶應義塾大学医学部

(所属) 総合診療教育センター/医学教育統轄センター

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる学生やご協力いただいた地域住民の方へ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、学生や地域住民の方の新たな負担は一切ありません。また研究参加者のプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない方は、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2023 年～2024 年に実施された三学部合同特別実習および岐阜大学医学教育学修士で地域診断プログラムを経験した学生ならびにご協力いただいた地域住民

2 研究課題名

承認番号 20241002

研究課題名 地域診断において、学生は何をどのように学んだのか？ーリアリストアプローチを用いたプログラム評価研究ー

3 研究組織

1) 本研究に関する研究協力機関

研究機関

慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター/
総合診療教育センター

研究責任者

(職位) 教授 (氏名) 春田淳志

4 本研究の目的、方法

2023 年～2024 年に実施された三学部合同特別実習および岐阜大学医学教育学修士での地域診断プログラムを経験した学生が、どのようなメカニズムで、どのような学習成果を獲得したのかにつ

いて明らかにすることです。また、このプログラムに関わった地域住民の方がどのような影響があったかを明らかにします。

5 協力をお願いする内容

本研究は地域診断の発表やその時の様子をフィールドワークで記述したデータおよびプログラム評価としてのインタビューデータを用いて実施します。新たに協力を要することは発生しません。研究参加の拒否の意思を表明することができます。研究参加の拒否をしても、成績などに関わることは一切ありません。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2027 年 03 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

なし

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。
また本研究の対象となる学生あるいはご協力いただく地域住民の方より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部 医学教育統轄センター

住所：東京都新宿区信濃町 35

電話：03-5363-3514（内線：61095、オフィスアワー：9－17 時）

研究責任者・担当者：春田淳志

以上